



週報

Rotary
東京本郷ロータリークラブ



2017-2018 年度 国際ロータリーテーマ 「ロータリー：変化をもたらす」
東京本郷ロータリークラブテーマ 「クラブの原点と将来を考え、寛容で傍観者のいないワクワクするクラブにしよう」

創立/平成 3 年 3 月 13 日 (1991 年)

事務局/〒 102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-9-6-905 電話：03-3238-5350 FAX：03-3238-5352

インターネットホームページ：<http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail：office@t-hongo-rc.gr.jp

例会：毎週水曜日 12 時 30 分 例会場：ホテルメトロポリタンエドモント 電話：03-3237-1111

〒 102-8130 東京都千代田区飯田橋 3-10-8

会長：松下和正 副会長：米倉伸三 会長エレクト：山路敏之 幹事：熊井 寛 会報委員長：栗原浩之

11 月 22 日 第 1253 回例会

2017 年 11 月 22 日発行 (No. 1203)

本日の卓話

「次の 100 年に向けて踏み出した
“はじめの一步”」

地区ポリオプラス委員 星野 大記会員

次回の例会 (11 月 29 日)

第 2 回 クラブ協議会

テーマ「半期の振り返りと今後」

11 月 15 日 第 1252 回例会報告

第 2 回 クラブフォーラム

テーマ「新世代会議について」



会長報告

1. 先週の「北分区 合同例会・インターシティミーティング」はご多忙のところ、ご出席をありがとうございました。ガバナー補佐より、御礼のお手紙が届いていますのでご報告いたします。
2. 先週、釧路 RC へメーカーアップに行きました。来年 5 月に行う「第 4 回クラブフォーラム」に参加いただく小船井 PG へもご挨拶させていただきました。また、バナー交換をさせていただきましたのでご報告いたします。

幹事報告

1. 本日はミリオンダラーミール例会となります。ミリオンダラーミールとは、通常の例会食事より安価とし、その差額分をロータリー財団へ寄付をするというものです。ご趣旨をご理解いただきますようお願いいたします。
2. 過日、2018 年 3 月 1 日 (木) 開催「第 6 回日台ロータリー親善会議・懇親会」をご案内いたしました。締切日が 11 月末となっております。参加ご希望の方は、クラブ事務局までご連絡下さい。
3. バギオ便り 11 月号が届きました。11 月号より、印刷物としてお送りいただけることに変更されましたため、メールボックスへ配布にいたしましたのでご覧下さい。



4. 各種、会合のお知らせです。
 11月14日「クラブ職業奉仕委員長会」に榎本会員が出席。
 15日「地区職場体験・インターソップ委員会」に澤部会員が出席。
 16日「地区青少年奉仕委員会」に松岡会員並びに松下会員が出席。
 以上、よろしくお願ひいたします。
5. 2018年1月17日「移動例会・職場訪問開催（日本銀行見学）のお知らせ」をメール配信いたしましたが、本日メールボックスへも配布をいたしました。
 また、12月20日に行われる「忘年家族会」、来年2月開催の「地区大会」とそれぞれご案内を配布いたしました。
 ご確認いただき、必ずご返信をお願いいたします。
6. 本日、第2回クラブフォーラムを開催いたします。
 テーマ「新世代会議について」です。
 資料をテーブルに配布しておりますが、人数分のご用意はしておりません。
 共有してご覧下さい。よろしくお願ひします。

出 席

会員数：48名 欠席出席免除者：3名 出席数：31名
 欠席数：14名 出席率：68.89%
 11月1日修正後出席率：76.09%

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

ニコニコBOX

- * 加藤利雄会員
 親睦旅行、有難うございました。ジェネレーション・ギャップを痛感した感もありました。



- * 井田吉則会員
 旅行会ご苦勞様でした。バス組は楽しかったです。
- * 秋本康彦会員
 昨夜霧で高速通行止の中、やっと帰って来ての出席です。
- * 星野大記会員
 来週、RC財団についての卓話をさせていただきます。財団と寄付の内容等について分かり易く説明致しますので、ご参加お願ひ致します。

- * 篠崎陽一会員
 郷友会、親睦旅行おつかれ様でした。郷友会初優勝しました。
- * 清水卓治会員
 妻の誕生祝のお花、ありがとうございました。

ニコニコBOX	13,000円
累 計	509,000円

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

忘年家族会のご案内

恒例の忘年家族会をホテルメトロポリタンエドモントで開催致します。
 会員ご家族、特にお子様、奥様の皆様を楽しめる企画として、大学生アカペラのエースバンドによるディズニーソングと、関東学生ダンス連盟男女選抜によるLOCKダンス（SMAP・嵐などのダンス）をご用意しておりますので、どうぞご期待下さい。
 つきましては、皆様お誘い合せの上、多数のご参加を賜りたくよろしくお願ひ申し上げます。敬具

	記
日 時	2017年12月20日（水） 例 会 18:00～18:20 忘年家族会 18:20～20:30
場 所	ホテルメトロポリタンエドモント 2F 万里
会 費	会 員 20,000円 ご家族 10,000円（中学生以上） 小学生 5,000円 未就学児 無料

以上

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

忘年家族会への景品寄贈のお願い

来る12月20日（水）に忘年家族会を開催いたします。
 つきましては、忘年家族会の中での目玉企画である「オークションコーナー」への景品のご寄贈を賜りたく、お願ひ申し上げます。欲しい商品をお値打ち価格で競り落とすオークションコーナーは大変好評で、今年も大変盛り上がるものと思っております。
 商品券、宿泊券の金券、目玉となる高額商品（例えば、未使用の家電製品・ゴルフクラブ・装飾品など）、より多くのご寄贈を賜りたくお願ひ申し上げます。
 商品券などは換金し、お子様やお孫様が喜びそうな商品の購入に充てることを考えております。
 なおご寄贈の品物は、下表にご記入の上、12月6日（水）までに、例会場、または事務局にお届け頂きたく、あわせてお願ひ申し上げます。 以上

地区大会参加のお願い

国際ロータリー第 2580 地区 2017-2018 年度地区大会が、2018 年 2 月 20 日（火）～ 21 日（水）に開催されます。

今回のテーマは「感動と調和」、そして「楽しく思い出に残る地区大会」として多くの人との出会いの場とし親睦を深める機会にしたい、との事です。

第 1 日目 2 月 20 日（火）は RI 会長代理をお迎えしての晩餐会があり、会場の都合上クラブ会長・幹事、地区関係者と出席者が決まっているため、皆様は第 2 日目の 2 月 21 日（水）の本会議にご出席をお願いいたします。

ホストクラブへ登録人数を報告する必要がありますので、ご回答は 11 月 29 日までに事務局までご返信下さい。

尚、2 月 21 日（水）の例会は休会となっております。

地区大会に参加されますとメイクアップ扱いとなります。是非ともご参加をお願いいたします。

記

日 程 2018 年 2 月 20 日（火）～ 21 日（水）
会 場 新宿 京王プラザホテル
新宿区西新宿 2-2-1

プログラム別紙をご参照ください。

以上

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

「ロータリー平和フェローが女性への ストリートハラスメントや暴力と闘う」

ロータリー WEB「ニュース・特集記事」より

ムンバイのエルザマリー・ジルバさんは客室乗務員としてキャリアを始め、インド最大の航空会社の 1 つで副社長にまでなりました。しかし、社会の怒りを巻き起こした異常なほど凶悪な 2012 年デリーでの集団レイプ事件を知り、劇的なキャリア転換を図りました。

ジルバさんは、女性に対するストリートハラスメントと暴力に取り組むため、インド、ネパール、ケニアの NGO（非政府組織）と協力するレッドドット財団を設立。同財団は、地域でワークショップを実施し、性的な嫌がらせやヤジ、痴漢行為に遭った場所をセーフシティと呼ばれるネット上のクラウドマッピングに記録するよう女性たちに呼びかけています。ジルバさんはチュラーロンコーン大学（バンコク）の元ロータリー平和フェローです。

Q：なぜこの分野で働くことを選んだのですか？

A：性的暴力は世界中に蔓延しています。女性の 3 人に 1 人が少なくとも一度は経験していますが、80% は正式に苦情を申し立てないのが現状です。インドでは 20 分に 1 件、レイプ事件が起きています。インドには大変厳しい法律がありますが、それを行使しなければ何の意味もありません。まだ警察に対する恐れ、自分や家族が恥をかくことへの恐れがあるのです。

Q：インドで育つ中で、この種のハラスメントにあな自身も遭遇しましたか？

A：はい、バス、路上、電車で痴漢行為に遭いました。私がこの仕事を始めたとき、「なぜあなたがムンバイで電車に乗らないのかがわかった」と友人に言われました。その理由に自分自身も気づいていなかったのですが、痴漢に遭うといった出来事が自分たちの生活をどれだけ制限しているか、私たちはわかっていないのです。

Q：レッドドット財団がどのように女性に力を与えてきたか、事例を教えてくださいませんか？

A：セーフシティのアプリを見ていて、（ハラスメントの）ホットスポットがインドで男性だけのスペースである紅茶屋台の周辺にあることがわかりました。人通りの多い道にあるので、女性が通りかかると男性たちがじっと見て声をかけ、脅かしていたのです。女性たちにどうしたいかと訊いたところ、彼女たちは「じろじろ見るのをやめてほしい」と答えました。私たちの文化では、女性は男性に直接立ち向かえないのです。そこで私たちは、女性のためのアートワークショップを開き、近所の壁に「目ではなく、心で見て」と訴える絵を描きました。その後、男性たちの見つめる行為はなくなりました。そのような行為が不適切であることを、地域の人びとに分かってもらえたのです。

Q：この努力がストリートハラスメントの減少につながっていると思いますか？

A：ハラスメントが減ったとは思いません。一つ言えるのは、それについての会話が増え、女性が自分たちの権利についてもっと認識し、事件を報告しようと思うようになっていることです。女性たちが口を開くようになったので、悲しい話をもっと聞くことになるでしょう。

Q：ロータリー平和フェロー時代に何を学びましたか？

A：いわゆる「防止」を目的とする私たちの仕事は、実は平和構築につながっているということです。「男らしさ」というステレオタイプが日常的に害をもたらしていることを人びとに理解してもらい、それについて議論し、互いの考えを理解できる安全な場所をつくりことで、人びとがこうした複雑な問題を乗り越え、自らの力で変化をもたらせるよう手助けしているのです。

本日の例会にて、

ロータリー財団寄付	1 名	10,000 円
米山特別寄付	0 名	0 円

のご寄付をいただきました。
ありがとうございました。